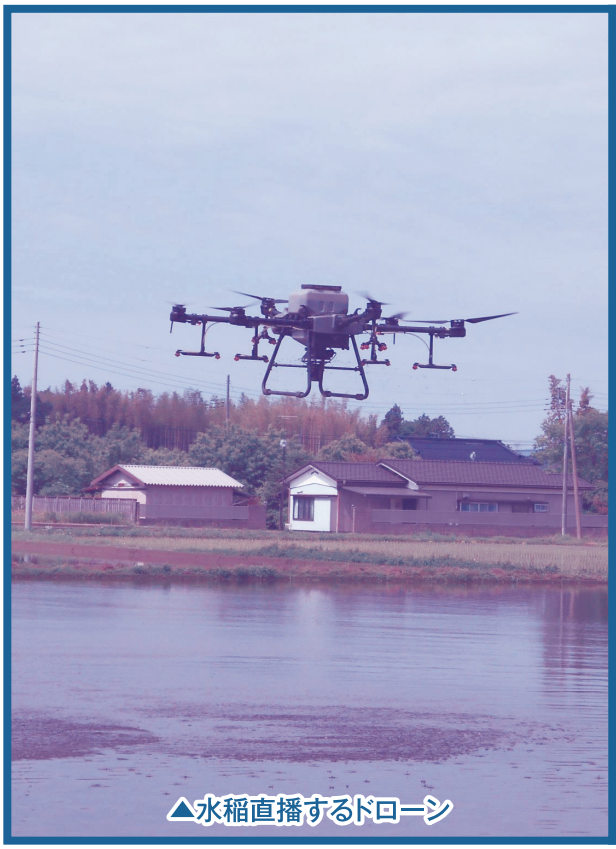
水戸市農業委員会だより

令和6年7月発行
第204号
発　行　所
水戸市農業委員会事務局
水戸市中央1丁目4番1号
☎ 224-1111（内線 6412）
年4回発行


▲水稲直播するドローン

▲吉原推進委員（右）と息子さん

▲直播後に発芽した様子

農業用ドローンが活躍しています ～吉原推進委員を訪ねて～

「ドローンを使って種まきをしています。あっという間に終わるんですよ。」

認定農業者で農地利用最適化推進委員でもある吉原孝則さん（以降、吉原推進委員）は、ドローンを活用した農業に取り組んでいます。吉原推進委員は、これからの農業は「省力化」が大切だとおっしゃいます。

農業機械や資材を取り扱うアイアグリ株式会社に依頼し、昨年から、耕作している水田の一部でドローンによる直播を試験的に開始しました。今年5月22日に行った作業の様子を取材させていただきました。

代かき後の水田に、コーティングされた直播用の種をドローンで上空から播いていきます。播種後は、一週間ほどで芽が出てきます。ドローンは、水田の形や大きさを事前に登録することで、自動で種を播くことも可能とのこと。50aの田の場合、作業時間は5分程度。直播によって、育苗や田植えといった工程が短縮できるため、時間と労力の大幅な省力化が可能となります。初期の設備投資が必要な点や、直播後の発芽率が品種によってばらつきがあるといった課題もありますが、今後の活躍が期待できる、生産者が注目する新技術といえます。他にも、吉原推進委員は農薬散布用のドローンも活用しており、短時間での農薬散布が可能になったといいます。夏場の長時間の農作業は熱中症のリスクも高まり危険なため、体調面にもメリットがあるのではないでしょうか。

今後の展望について吉原推進委員は、「これからも新しいものを取り入れ、時間や体力の『省力化』を進めることで農業の可能性を広げたい」と語ってくださいました。

目　次

○農業用ドローンが活躍しています……（1頁）
○ドローンを活用した水稲直播実証実験を行っています（2頁）
○農地を相続したときは……（2頁）
○農業者年金に加入しませんか……（2頁）
○所有者不明農地についてご相談ください…（3頁）
○地域計画の策定について……（3頁）
○農業委員会活動報告……（3頁）
○お世話になりました……（4頁）
○気になる！！「おすすめ夏野菜」……（4頁）
○委員のひとこと……（4頁）

ドローンを活用した水稲直播実証実験を行っています

←HPはこちらから

いばらき県央地域スマート農業推進協議会では，ロボット等を活用し農業の作業効率の向上を図るスマート農業を推進するため，ドローンを活用した水稲直播実証実験を行っています。水稲の直播栽培は，移植栽培と比べて，育苗等の労働時間の短縮，苗運びなど重労働の軽減を可能にし，生産性の向上に繋がると期待されています。

５月15日（水）に，島田町の実証ほ場（約34アール）でドローンによる直播を行い，農業者，関係者を含め計40名がその様子を見学しました。直播作業は種子の準備，機材の調整を含め，30分程度で完了しました。見学した農業者からは，ICT技術の導入に対する前向きな意見などがありました。当実験の生育状況等については，水戸市農産振興課のホームページに掲載していきますので，ぜひご覧ください。

（https://www.city.mito.lg.jp/page/73133.html）

《お問合せ先》農業振興課 ブランド推進係（☎ 259-2212）

農地を相続したときは・・・

相続等で農地の権利を取得した場合は，

相続登記完了後に，農業委員会に「農地法第３条の３の届出」を提出する必要があります。

届出の様式は,市ホームページに掲載及び農業委員会事務局の窓口に備え付けております。

詳しくは，農業委員会事務局までお問い合わせください。

《お問合せ先》農業委員会事務局 農地係（☎ 224-1111　内線6432）

令和６年４月１日より,相続登記の申請が義務化されました。
相続登記については,水戸法務局（☎029−227−9911）にお問い合わせください。

農業者年金に加入しませんか

農業者年金は、農業者がより豊かな生活を過ごせるよう、国民年金に上乗せした任意加入の公的な年金制度です。

農業に従事する方は広く加入でき、一定の要件を満たす方には、保険料の国庫助成があります。

また、保険料は全額社会保険料控除の対象となり、受給する年金についても、公的年金等控除の対象となります。

《お問合せ先》
農業委員会事務局 農政係
☎２２４・１１１１
（内線６４２２）

農業者年金の年額支給額の試算

加入年齢	納付期限	保険料納付総額	年金額（年額）		想定される受給総額	
			男性	女性	男性	女性
20歳	40年	960万円	80万円	69万円	1,716万円	1,867万円
30歳	30年	720万円	53万円	46万円	1,139万円	1,238万円
40歳	20年	480万円	31万円	27万円	674万円	733万円
50歳	10年	240万円	14万円	12万円	301万円	327万円

※　上のケースは，通常加入で保険料月額２万円で加入し，65歳までの運用利回りが2.5%，65歳以降の予定利率が1.00%となった場合の試算です。受給総額は，平均余命（男性86.5歳・女性92.0歳）を考慮した金額となっています。

所有者不明農地についてご相談ください

担い手

あの農地を借りたいけど，所有者が不明で誰と話をすればいいかわからない。

相続人

相続未登記の農地を借りたいと話があったけど，ほかの相続人が行方不明で連絡がつかない。

そのような農地でも，農業委員会が探索・公示を行うことで，農地中間管理機構を通し，貸借の手続きができるようになります。
詳しくは，農業委員会事務局までお問い合わせください。
（※条件によっては手続きできない場合もございます。）

《お問合せ先》農業委員会事務局 調査広報係（☎ 224-1111　内線6411）

地域計画の策定について

市では、令和6年度末に、市内17地域（旧村単位）における将来的な農地利用のイメージを示す「目標地図」を核とする、「地域計画」の策定を行います。

今年度は、計画の初年度となることから、認定農業者等の担い手の耕作状況、多面的活動の状況をもとに、担い手の農地あっせん意向、土地改良事業などの推進状況や、多面的活動の動向などの情報を集約し作成する予定でおります。

このため、素案作成を担う農業委員会と市農政課が連携し、担い手を対象に、農地集積や、交換による集約化の意向に関する調査等をお願いしています。いただいた意向をもとに目標地図の原案を作成し、秋以降に地域ごとの協議の場を開催、素案として完成させていく予定です。

地域計画は、策定がゴールではありません。策定後も、担い手の動向に応じた更新を重ねながら、集積・集約化の促進のほか、土地改良事業の取組み、集落営農・多面的活動の拡大、有機農業の推進など、農地利用全般に係る協議のベースとなることを目指しています。

また本市では、地域計画策定に先立ち、内原地区におけるモデル的な取組みとして、令和4年度から、茨城県と連携し、100ha規模の大規模経営体を育成することを主な目的とする「農地集約型大規模水田経営体育成加速化事業（通称：新メガファーム事業）」に取り組んでおります。

本事業は、鯉淵町地内（主に鯉淵小学校周辺の水田）で営農する農業法人と、法人と圃場が混在する担い手を対象に、農地中間管理事業を活用した水田の集積・集約化を支援することで、規模拡大や経営効率の向上を図るものです。（本年度は事業の最終年度となっており、集積・集約化の対応は令和6年9月に終了する予定です。）自身の農地が事業の対象となっているかのお問合せは、農政課までお願いいたします。

《お問合せ先》
農政課 振興係
☎232・9181

農業委員会活動報告 4月～6月

4月
5日（金）第9回運営委員会
12日（金）第10回総会
農地利用最適化推進協議会
15・19・25日
西部・中部・東部地区連絡会

5月
7日（火）第10回運営委員会
13日（月）第11回総会
農地利用最適化推進協議会
15・20・24日
西部・中部・東部地区連絡会

6月
5日（水）第11回運営委員会
13日（木）第12回総会
農地利用最適化推進協議会
25日（火）
西部・中部・東部地区合同連絡会

お世話になりました

令和6年4月12日付で農地利用最適化推進委員の荘司良一様が退任されました。

退任された荘司様におかれましては、本市の農業振興にご尽力いただき、誠にありがとうございました。

気になる！！ 今月のテーマ「おすすめ夏野菜」

今月号は，女性農業委員おすすめの夏野菜を調査！！暑い夏を乗り切るには，彩り豊かな夏野菜が重要です。水分たっぷりでカリウムやビタミン等の栄養素も豊富な夏野菜のおすすめの食べ方を紹介します！

きゅうり

きゅうりは,体の熱を冷ましてくれる,夏にぴったりな野菜です。ご飯のお供になる「きゅうりの佃煮」がおすすめです!

【きゅうりの佃煮】

①千切りしたきゅうりを塩もみして,水分を取る。②お鍋にきゅうりとお好みの量のめんつゆ（目安は,きゅうりが半分浸るくらい）を入れて水分がなくなるまで煮込む。③仕上げに千切りショウガや煎りゴマを入れると風味が増しておいしいですよ。弱火で煮ると柔らかく,強火で煮るとシャキッとするので試してみてください。

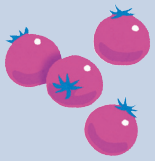
茄子

茄子には,抗酸化作用物質が含まれていて,老化物質の除去が期待できます。おすすめの食べ方は「茄子の肉巻き」です。

【茄子の肉巻き】

①茄子のへたを切り落とし,縦半分に切り,放射状に縦3～4等分に切ります。②豚バラ肉を広げ茄子にくるくる巻き付けます。③軽く小麦粉をまぶしてから,油をひいたプライパンで焼き,市販の焼き肉のタレで味をつけるたら出来上がり。夜ご飯のメインになる,ご飯の進む時短料理です。

トマト



トマトには,豊富なビタミンに加え,抗酸化作用のあるリコピンも含まれています。

おすすめの食べ方は,冷たく冷やしてそのままガブリ!!

【トマトの冷凍保存】

実はトマトは,冷凍可能です!小さいものは,ヘタを取ってよく洗い,水気をとってジップロックに入れて冷凍庫に入れるだけ。大きいものは,ラップにくるむことをおすすめします。冷凍後の食感は変わってしまうので,ミネストローネスープや夏野菜カレーに入れて煮込んでしまうのがおすすめです!

委員のひとこと

水田に緑色の絨毯が広がるこの季節は、日本の四季の中でも、本当に美しい景観であると思います。

秋に収穫を迎えるまでは、病害虫の予防などの作業が続き、近年では、夏の猛暑、線状降水帯の発生など異常気象による農作物の被害リスクが拡大するなど農業経営者にとっては心配な季節でもあります。

また、肥料・農薬や生活必需品の物価高騰、そしてなによりも農業を支えているのが高齢者であるという状況を鑑みると、農業を維持する負担が大きくなり、近い将来、離農者が増え、耕作放棄地の増加は避けられないのかもしれません。皆様との関わりの中で感じたことは、やはり、後継者不足といった現状と未来への不安なのかと思います。

農業委員として、こういった不安を少しでも無くし、地域農業の未来を守る働きかけや、若い世代が安心して引き継げる環境づくりに貢献できるよう活動してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

（農業委員　渡邉　京子）

代かき後の水田に水が張られ鏡面の様な輝き。夕日が映えて美しく、一日の作業が終わり、いやされます。やがて、一面緑一色に染まり初夏へと向かう。今年度の農作業が始まったなあと実感しています。

近年は基盤整備も進み、田の面積が広くなり、畦畔の区切りも少なくなって、より一層、壮大に見え寛大な気持ちになります。水田の様相も変わり、圃場への移動時間が短縮された一方で、今までと同じ機械で作業できるのか少し不安もあります。

高齢の兼業農家の人からは、「体力が続くまで。機械が壊れたら買いなおしはせず、離農する」という声を聞きます。若い世代では、「農業での収入はあまり見込めず、会社員として生計を立てた方がいい」と考えている人が多いと聞きます。

農業従事者には高齢者が多く、若い人が減ってきている現状を踏まえ、自治体を含む全体で農業環境を考え、農地や従事者を維持できるように考えていく必要があると思います。

（推進委員　飛田　義勝）